

ふじっ子



柏市立藤心小学校

学校だより 1月号

令和6年 1月 9日

家庭数配付

■ ■ ～「自分で自分を価値ある存在と確かに思うこと」～ ■ ■

校長 田口 雄二

新たな年を迎えました。保護者の皆様、藤心地域の皆様におかれましても、清々しい新年をお迎えることとお慶び申し上げます。藤心小学校は昨年50周年を迎え、今年新たな50年のスタート。未来へ羽ばたく藤っ子たちのために学校・地域・家庭が一体となって藤心小学校の歴史を積み重ねていきたいと思っております。

さて、1年前、令和5年の新年を迎えたとき、「今年は…」と子ども達には思い描いた夢や目標があったことと思っております。その実現状況はどうだったのでしょうか。夢や目標を立てたからには、それが実現できたのかどうか、実現できていなくてもどの程度まで到達したのかを自分自身のこととして振り返ることは、教育的な意味がとてもあると考えます。夢や目標を立てても、月日が過ぎていく中で忘れてしまうというのはとても残念なことです。夢や目標に向かって努力した自分の存在をしっかりと自覚することを通じて、「自分自身を価値ある存在である」と確かに思うことにつながるからです。これを「自己肯定感」または「自尊感情」という言い方で一般的には表現しています。

小学生の子ども達にとって、成功体験は大切なことですが、達成が未だに成し得ていない状況や失敗体験も現実にはたくさんあります。ここでは、実現できなかったことを正しく分析することが重要となります。実現の過程だったのか、それとも努力を怠ったからなのか。実現の過程であるならば、その努力には価値があり、引き続き継続して取り組む姿勢を大切にしてほしいと思っております。自分の努力を自分で認めることができるということは、大変素晴らしいことです。成長していく過程で、このような体験を積み重ねることは、「豊かな人生の実現」へと向かう貴重なステップではないでしょうか。

現行学習指導要領で文部科学省は、「これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい」という願いを込めています。この要領の中で「探究」という言葉が多く使われています。「探究」という言葉が重視されたのには時代背景が関係しています。近代社会では、職業選択の自由により、子ども達はどんな職業に就きたいかと想像を巡らせ準備をするようになりました。学校では、早く正確に正解を出すことができる子どもが、優位に評価される時代が100年ほど続きました。しかし今、テクノロジーが進化し、戦争や環境問題など様々な課題が表面化しています。今ある職業が20年後にどれだけ残っているのかわかりません。このような時代のことを「VUCA」と言います。変動性が大きく【Volatility】、不確実で【Uncertainty】、複雑で【Complexity】、曖昧な【Ambiguity】ために、先が極めて予測できない時代に突入しています。

この今の時代、子ども達にとって大切なことは、予測困難な未来に対する準備ではなく、「未来を創る喜び」を感じられるようになるということです。そのためには、まず「自分をよく知る」ことが重要になります。そして、教師の役割も変わります。「探究学習」では、教師は知識を授けるTeacherではなく、子ども達の人生の探究をサポートするFacilitatorの役割を担います。従来型の教育からの脱却が必要というわけです。MITメディアラボでScratch（スクラッチ）を開発したミッチェル・レズニック氏は、創造的な学びのスパイラルとして、「発想」から「創作」「遊び」「共有」「振り返り」という過程を描きました。これが「探究」のサイクルの1つの形です。また、企業や学校でよく業務改善に使われるPDCAサイクルも「探究」の1つと言えます。これらに共通することは、1+1=2と答えが決まっている一問一答のものではなく、答えのない状態から一人一人異なるかもしれない多様な答えを見出していくところにあります。これからの学校教育の中では、この「探究」型の学びが増えてくることでしょう。自分をよく知ることで自分の力をさらに伸ばす藤っ子たちになってほしいと思っております。

3学期は、1年生から5年生が50日、6年生は47日です。6年生にとっては、小学校生活最後の学期ということになります。新しい学習を進めながら、1年間の総まとめもしていきます。楽しいことや乗り越えなければならないことがどの学年にもあります。また、4月になれば、次の学年へ上がるということも意識する必要があります。子ども達には、あっという間に過ぎてしまう3学期、一日一日を大切にしっかりとした気持ちで過ごしてほしいと願っています。

今後とも本校の教育活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【1月の行事予定】	
9日(火) 始業式	16日(火) 校内書き初め展
10日(水) 校納金引き落とし日・給食開始 書き初め大会3・4年 発育測定	17日(水) 校内書き初め展・教育相談日
11日(木) 書き初め大会5・6年 発育測定	18日(木) 水泳学習5年・薬物乱用防止教室6年
12日(金) 委員会活動	19日(金) 3時間授業
15日(月) 校納金再引き落とし日	23日(火) 5時間授業
	24日(水) 避難訓練 COGO歯科検診 13:00~13:30
	25日(木) 水泳学習5年
	26日(金) 委員会活動

※教育相談日：県カウンセラー来校日

【今後の行事予定】 ※変更になることもあります

【2月の主な行事予定】	【3月の主な行事予定】
1日(木) 全校朝礼・水泳学習5年	1日(金) 委員会活動
2日(金) クラブ活動(3年見学)	6日~8日 進度調整日4時間授業
6日(火) 3時間授業	12日(火) 5時間授業・教育相談日
9日(金) 5時間授業・漢字検定	13日(水) 5時間授業
13日(火) 教育相談日(県)・学校運営協議会	14日(木) 給食最終日 1~4年・6年4時間授業 5年卒業式準備
15日(木) さよならコンサート	15日(金) 卒業証書授与式・1~5年休業日
16日(金) 5時間授業・1~5年授業参観・懇談会	18日・19日・21日3時間授業
21日(水) 6年生を送る会	22日(金) 修了式・辞校式
22日(木) 5時間授業	
26日(月) 6年授業参観・懇談会	
27日(火) 教育相談日(市)	

【1月の生活目標】 寒さに負けない体力をつけよう

- (1) なわとび運動を中心に取り組み、児童の体力向上を図ります。
- (2) なわとびカードを活用し、児童各々に目標をもたせ、意欲的に取り組ませます。
- (3) 体育での運動量の確保、休み時間の外遊びの推奨を行っていきます。



【ステップアップ学習会について】

当初の予定では、1月23日(火)にも学習会を予定しておりましたが、学校行事のため中止とさせていただきます。1月は、16日と30日の2回となります。ご了承ください。

【校内書き初め展について】

1月16日(火)、17日(水)の2日間、午前9時~午後4時まで、体育館に全校児童の作品を展示します。是非、ご参観ください。上履き、下履きを入れる袋をお持ちいただき、入校許可証のネームプレートをつけて、ご来校ください。詳細は、12月にスクリレにて配信した手紙をご覧ください。



【学校周辺の森林整備について】

学校の正門付近と保護者自転車置き場側の森林を整備するそうです。期間は、1月8日(月)から約1ヶ月の間、週に一度行う予定です。(1/13(土), 17(水), 22(月), 27(土)) 子供たちの登下校の際には、危険のないように配慮していただきます。